

6 在スリランカ日本国大使館の仕事



日本の大使館は、グレゴリーズロード(コロンボ7)にあります。大使館はスリランカにおいて、日本政府を代表し、日本とスリランカ両政府の間で交渉、連絡、相談を行っています。

また、スリランカの事情調査や分析をしているほか、経済協力や在留日本人の保護、さらに日本文化の紹介などいろいろな事業を行っています。

以下に大使館の主な仕事を班別に記してみました。

(1) 政務班

日本とスリランカとの間の重要な問題や国際関係について外交上の調整を行っています。その上で、スリランカの様々な政治や社会の動きを正しく日本に伝えけるとともに、日本とスリランカの関係を発展させるためには、どうしたらよいのかを日本に報告する仕事をしています。

(2) 経済・経済協力班

スリランカの産業や貿易のようすを調べて日本に伝えたり、スリランカと日本が経済の面でお互いに仲良くしていくことができるようにする仕事をしています。

また、スリランカがもっと豊かな国になるように、病院や学校などを建てたり、道路や水道、電気や電話を整備するための協力をしています。また、日本の技術（たとえば農作物を栽培する技術など）を移転するため、日本人専門家やJOCV（青年海外協力隊）を派遣したり、スリランカから日本への研修生を受け入れたりする仕事をしています。

(3) 広報・文化班

日本の政策を含む様々な姿をスリランカの人々に紹介するのが主な仕事です。日本語を広めたり、音楽や美術などを含む日本文化を紹介しています。日本についての研究者、日本について報道する人たちなどを日本に招待するのも重要な仕事です。また、日本で勉強するスリランカ人留学生を選んで、送り出すのもこの班の仕事です。

(4) 領事班

領事班は、スリランカにいる日本人を対象に、以下のとおり様々な仕事をしています。

旅券の発給や更新(新しいものに改めること)、事故や病気、犯罪に巻き込まれた場合の保護、日本人の有権者が国の選挙に投票できるための仕事、在留届の受付けなどです。

また、領事班はスリランカの人が日本へ行くときに必要な査証(ヴィザ)を発給しています。

(5) 警備班

大使館関係者の安全確保のため、スリランカ起きている事件や事故に関する情報の収集、スリランカの警察や軍都の調整、大使館施設の警備体制の維持などの仕事をしています。

また、スリランカに滞在する日本人に対し、安全に関する情報提供や助言を行っています。

(6) 官房班

公金(大使館が使うお金)の管理、大使館・大使公邸(大使が住んでいる所)といった建物や設備の維持・管理を行っています。

また、大使館と日本(外務省)との間、他の国にある日本大使館や総領事館との間を「外交行囊」(小包や郵便のようなもの)や「電報」(Eメールのようなもの)をつかって連絡し合うため、その運営やシステムの維持・管理をしています。

(7) 医務班

大使館関係者の健康管理やスリランカの病気や医療について調べて情報を提供したり，スリランカに在留する日本人の健康相談や医療上の保護をしています。